

①【卒業事業者紹介:株式会社ビッグウィル】

平成20年2月19日 地域産業資源活用事業計画認定 (徳島県東みよし町)

②【卒業事業者紹介:大利木材株式会社】

平成21年2月17日 地域産業資源活用事業計画認定 (徳島県徳島市)

③【認定事業者紹介:つちかべ花店】

平成24年2月2日 地域産業資源活用事業計画認定 (徳島県海陽町)

ミラノ万博・日本館の徳島WEEKに認定事業者の製品が登場！ 徳島杉など県産木材を活用した製品のPRを行いました

①木材加工の株式会社ビッグウィルは「製材品、集成材を活用した極薄天然木シートの壁紙等の開発・製造・販路開拓事業」で、

②同じく木材加工の大利木材株式会社は、「徳島すぎと藍染め技術を活用した新商品『藍染フローリング』の開発・製造・販売」で、地域資源活用事業計画の認定を受けており、いずれも昨年までに事業の計画期間を終了しました。

さらに③生け花店を営むつちかべ花店は「徳島すぎ・ひのきを活用したウッドフラワーアレンジメント商品群の開発・製造・販売」で地域資源活用事業計画の認定を受けています。

9月6日～9日の間、イタリア・ミラノで10月末まで開催中の国際博覧会(万博)の日本館において、徳島WEEKとして徳島県の「木」をテーマに徳島県のPRが行われ、認定事業者3社の認定商品も展示されました。

会場内で放映されたプロモーション映像では、大利木材の藍染フローリング、ビッグウィルの徳島杉製スマホケース、つちかべ花店のウッドフラワーアレンジメント(木の花)などを紹介。2分間と短い時間で徳島県産木工製品の美しさが見事に表現されています。皆様にもYoutubeでぜひ一度ご覧になることをお勧めします。

→<http://www.youtube.com/watch?v=2PHVwra4LSA>

期間中、日本館の入場は2時間待ち。会場で事務局を務めた大利木材株式会社の小濱専務によると、「日本の伝統を感じさせる製品に対する関心が高かった」とのことで、手ごたえを感じている様子。今回の展示が、認定事業者の皆様にとってもさらなる飛躍のきっかけとなることをお祈りします！



ミラノ万博・日本館の徳島WEEKで展示された徳島の木を用いた商品

- ・大利木材の藍染フローリング(壁面左側)
- ・ビッグウィルの極薄天然木シートの壁紙(壁面右側)
- ・つちかべ花店のウッドフラワーアレンジメント(=木の花・展示上段右側)

など認定商品も展示



左:ミラノ万博・日本館
上:徳島WEEKの展示に関心を寄せる来場者

【株式会社ビッグウィルWEBサイト】

<http://www.bigwill.co.jp/>

【大利木材株式会社WEBサイト】

<http://www.dairinet.com/>

【つちかべ花店】

<http://kinohanaya.com/04shop.html>